



海、川、里山などに出かけ、昆虫・植物採集や動物の生態観察、天体観測など豊富な野外調査を行っています

地球の自然や環境をフィールドワークの視点から考える教育・研究をめざそうと、2012年4月に開設されたのが、岡山理科大学の生物地球学部生物地球学科です。

「天文学コース」「地球・気象学コース」「動物昆虫学コース」「植物園芸学コース」「地理・考古学コース」の5コースを設置。2014年度からは、新たに「恐竜古生物学コース」が開設されます。フィールドワークを重視し野外活動や自然に関する



自然との共存をめざし、地球の声に耳を傾ける。

今年4月から6コースに！フィールドワークを重視



遺跡から出土する骨格などの資料から過去の環境を推定します

調査研究の時間をたくさん取っているのが特徴です。地球温暖化や生物多様性の減少など、環境問題が深刻になっている今、自然と共存できる未来を築くためには、自然そのものを対象としたフィールドワークを土台に総合的な知識を持ったスペシャリストが必要。教員や博物館学芸員、気象予報士、環境計量士などの専門家を養成し、自然との共存をめざし、地球の声に耳を傾ける人材の育成を進めていきます。

地域との交流を通して自然・環境保護活動

生物地球学部の学部長・星野卓二教授(植物系統進化学研究室)は、「学生たちがフィールドワークを通して地域の皆さんと交流することにより、自然や環境問題などに対する地域の人たちの意識を高め、保護

岡山理科大学 生物地球学部 生物地球学科



「なぜ?」「どうして?」という不思議にわかりやすく答えたミニ図鑑はイベント等で配布しています

活動などにつながるのではないのでしょうかと語ります。

同学部の前身である総合情報学部生物地球システム学科では、これまでも多くのフィールドワークで各地の人々との共同研究や調査活動をしてきました。例えば星野教授の研究室では、浅口市の寄島干拓地で絶滅危惧種アッケシソウの調査保護活動を、地元のグループなどと共に長年展開しています。

「地域の里山や川、海...外に出かけると、必ず地元の人々が何してるの?」とか、その動物物なら詳しい人がいるよ...と話しかけてきて仲良くなるんですよ」といいます。

そんなちよとしたふれあいがやがて地域との協働に発展し、調査や研究の成果が地域の財産になって、自然保護活動のための学問的な裏付けにもなっています。

「学生の教育、人材育成だけでなく、将来的には生涯学習へもつながる可能性があると思っています」と星野教授は話します。

ホームページでも見られます!

サイバラ サイバンスパラダイス
http://www.ous.ac.jp/scipara/
サイバラ 検索



星野 卓二 教授

岡山理科大学 生物地球学部 生物地球学科

〒700-0005 岡山市北区理大町1-1
Tel.086-252-3161 http://www.big.ous.ac.jp/

※この記事は「環境」2012年春号(No.347)から転載しています。掲載内容は一部修正しています。

冬の大恐竜展

- 前半:肉食恐竜編
1月8日(水)~2月10日(月)
- 後半:植物食恐竜編
2月13日(木)~3月8日(土)

毎年大好評の「冬の大恐竜展」を、今年も開催します!

恐竜の化石に触れ、恐竜が生きた太古の地球環境や気候変化を知ることにより、現代の地球環境や環境問題について考えるきっかけになればと考えています。ぜひ、ご来場ください。

時間 10:00~18:00
(13:00~14:00はお昼休み)
休館日 日曜・祝日、2月11日(火・祝)
場所 環境学習センター「アスエコ」
お問合せ 086-224-7272



みんなで楽しめる
イベント
情報



第一回 岡山環境教育ミーティング つながる環境教育の輪

●2月11日(火・祝)
岡山で環境学習に取り組んでいる団体・企業・学校など、お互いの活動を知り、多様な主体が協働するきっかけをつくる場です。持続可能な社会に向けて、わたしたちに何ができるのか、一緒に考えてみませんか。

時間 10:00~17:00
場所 岡山国際交流センター 8階 イベントホール 他
お問合せ 086-224-7272
環境学習センター「アスエコ」



三平山スノーシュー登山

●2月23日(日)
展望の期待できる三平山山頂に立ち、近くは雪崩跡、遠くは大山南壁や蒜山高原を眺めます。冬の大自然を肌で感じてみましょう!

時間 9:00集合 4~5時間程度
場所 休暇村蒜山高原
参加資格 中学生以上と保護者・一般
服装 登山靴(防水)・スパッツ・サングラスかゴーグル・手袋・帽子・スキーウエア等の防寒着
参加費 大人3000円 中学生2000円
お問合せ 090-7347-1072
蒜山ツアーデスク(西村)

二十四節気 ecoごよみ

太陰暦を使用していた時代、日本人は一年を二十四の期間に分けて季節の名前をつけました。このコラムでは毎号、その季節の二十四節気にちなんだecoな暮らしの知恵をお届けします。

「りっしゅん」
立春
2月4日頃
まだまだ寒い日が続きますが、暦の上では旧冬と新春の境い目にあたり、この日から春になります。

家で! 街で! 集まることであつたまろう

家庭・ご近所
みんなでひとつの場所に集まろう! ホームパーティーもおすすめ。

公共施設・店舗
図書館や美術館、ショッピングにでかけよう! 温泉もいいね!

スポーツ
ウィンタースポーツやジムで体を動かして、内側から暖まろう!

イベント
音楽会やシンポジウムで有意義に過ごしながらウォームシェア。

アスエコもウォームシェアスポットだよ!

家族やご近所でひとつの部屋に集まって過ごす、又は暖房を止めて街に出ることによってエネルギー消費を減らす「ウォームシェア」に挑戦!

他にもこちらでたくさんイベントを紹介しています!

アスエコ★エコメール

旬のエコ知識や岡山のエコなイベント情報が盛りだくさん!今すぐ登録して、得しちゃおう★

QRコードを読み取って、空メールしてね!



イベント情報の掲載をご希望の方はこちらまで

アスエコかわらばん編集部
TEL 086-221-8448
FAX 086-227-9116
kawaraban@upper-village.com



かわらばん

岡山のエコをお届けします

TAKE FREE!

vol.7
2014年1月31日発行



CONTENTS

- わたしの街のエコ
「地球の声に耳を傾ける」人材の育成 岡山理科大学 生物地球学部 生物地球学科
- イベント情報
地球環境について考えよう!
- 二十四節気 ecoごよみ
「立春」(りっしゅん)

発行元 環境学習センター アスエコ

〒700-0907 岡山市北区下石井2丁目2-10
TEL.086-224-7272 FAX.086-224-7273

開館時間 10:00~18:00 (13:00~14:00はお休み)
休館日 日曜・祝日・年末年始

「アスエコかわらばん」は、岡山県内のエコな活動や暮らしの情報を発信する、環境啓発フリーペーパーです。
発行月 4, 5, 7, 8, 10, 11, 1, 2月

みんなでつくるエコマガジン TAKE FREE

環境 (冬号) 絶賛配布中!
特集 処分場からみどりの森へ
発行月 3, 6, 9, 12月

お問い合わせはこちらまで 環境学習センター アスエコ TEL.086-224-7272 FAX.086-224-7273

メルマガ会員になりませんか?

旬のエコ知識や岡山のエコなイベント情報が盛りだくさん!今すぐ登録して、得しちゃおう★

QRコードを読み取るか、下記アドレスに空メールを送信してね!



a+1258u@dmq.jp

毎月、岡山のエコな情報をお届け!

